



にゆーすれたー

昭和のほい

誰かに話したくなる

井戸端かいぎ

令和7年12月号

〈未来へつなぐ号〉

発行：一般社団法人 日本ケア・ウェルネス協会

進化する協会：「日本ケア・トランポリン協会」から 「日本ケア・ウェルネス協会」へ！！

「ウェルネス (Wellness)」に込めた願い …

新しい名称にある「ウェルネス (Wellness)」という言葉には、私たちが皆様にお届けしたい願いが込められています。

それは、ただ病気がない状態ということではなく、**「心と身体が輝くように生き生きとしている状態」**です。

未来を担うお子様たちが、健やかな体と心を育むお手伝い。

人生の先輩である地域の皆様が、いくつになっても生き生きと、心身の健康を維持し、活動的に過ごすためのサポート。

「ケア・トランポリン」を通じて培ってきた皆様の心と身体の健康増進という理念や活動内容は、これからも変わりません。むしろ、この大切な活動を基盤に、より広く、より深く皆様の「生き生きとした毎日」に貢献できるよう、事業をさらに発展させてまいります。

これからも、私たちと一緒に「ウェルネス」あふれる毎日を築いていきましょう！

「生き生きと輝く毎日」とは、どんなものでしょうか？

それは、年齢や環境に左右されず、心と身体が躍動し、自分の可能性を信じられる状態かもしれません。

すべての人の 'ウェルネス' のために

新しい一歩を踏み出した私たちの想いを、おとどけいたします



私たちの活動の核となる **『ケア・ウェルネストラampoline』**。

その歴史は深く、trampolineが1930年代にアメリカのジョージ・ニッセンに考案されて以来、2025年の現在になっても、trampolineが人の健康に与える恩恵は、他の運動器具やリハビリ器具の追随を許しません。

これまでの100年… そしてこれからの100年も…

それが「ケア・ウェルネストラampoline」です。

皆様方とともに歩み続けていきます！ 今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

(画像) イベント「100まで頑張るバイ！第2弾」

